

令和6年5月23日

関係国公立大学長  
関係研究機関の長 殿  
海外関係研究機関の長

千葉大学大学院園芸学研究院長 百原 新

### 教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は本研究院の教育研究にご支援・ご協力を賜り心より御礼を申し上げます。

さて、本研究院では下記の通り教員を公募することにいたしましたので、ご高配のほどお願い申し上げます。

敬具

### 記

#### 1. 公募内容

- (1) 職種・人数 准教授 1名
- (2) 所属 大学院園芸学研究院 園芸環境科学講座
- (3) 着任時期 令和6年10月1日以降のできるだけ早い時期
- (4) 主要な担当予定授業科目
  - ・ 博士後期課程（園芸科学コース生物生産環境学領域）  
特別研究Ⅱ、特別演習Ⅱ、生物圏相互作用論（分担）
  - ・ 博士前期課程（園芸科学コース生物生産環境学領域）  
特別研究Ⅰ、特別演習Ⅰ、生物圏相互作用論（分担）
  - ・ 園芸学部（園芸学科）  
植物栄養学、肥料学、生物生産環境学概論（分担）、生物生産環境学専攻実習（分担）、園芸学セミナー（分担）、生物生産環境学実験（分担）、専攻研究
  - ・ その他  
普遍教育（分担）

#### 2. 応募条件等

- (1) 博士の学位を有すること（または着任時まで取得見込みであること）
- (2) 募集する講座と教育研究領域  
このたび募集を行う園芸環境科学講座では、植物と、植物周辺の生物的・非生物的因子との相互作用に加え、それらが存在する空間と人々の生活を包括的に捉えて分析・理解し、持続可能な社会の構築に貢献するための研究を行っています。また、ご担当いただく教育研究領域は生物生産環境学領域です。学部教育では、作物生態系の基盤である気象および土壌を学び、そこに生息する植物・昆虫・微生物等の知識を持ち、施設農業およびフィールド農業の環境を幅広く理解し、理工学的・生物学的・化学的な素養を合わせ持って生産環境の創生・管理ができる人材を育成しています。大学院教育では、学部教育を発展させ、理工学的・生物学的・化学的素養を身につけて、環境園芸学に関わる広範囲の問題に対処し、国際的にも通用する応用力を身につけた実践的な高度技術者・研究者を育成しています。
- (3) 求める人材  
本公募では、農地生態系についてミクロからマクロな広い視点を持ち、植物栄養および生理学を基礎として先端的な研究の展開を推進する人材を求めます。園芸環境科学講座の重要な研究ミッションの一つは、農地および緑地における植物周辺の生物的・非生物的因

子との相互作用および生態系の物質循環の理解に加え、農地および緑地の管理を通じて持続可能な社会の構築に貢献することです。本講座は、その中でも植物とそれを取り巻く微生物叢との生物間相互作用を解明するとともに、得られた知見を生産現場に応用して、持続的な農業生産、環境創成に寄与することを重要視しています。

この研究分野の発展のために、植物の養分・水の吸収と輸送、光合成に基づく同化産物の分配メカニズム、栄養代謝を支える反応の分子機構、器官間の栄養素とシグナルのネットワーク、さらに、環境ストレス応答、土壌微生物との共生およびマイクロバイオーーム等について、植物生理学・分子生物学・細胞生物学・生化学等の先端的な手法を駆使して取り組むことだけでなく、実践的な研究教育に取り組むことに関心のある人材を求めます。

なお、担当予定の主な授業は日本語で行われますが、いくつかの科目において英語での講義も求められます。また、大学その他の管理運営にも積極的に参画していただくことが求められます。本公募では、女性・外国人の応募を歓迎します。

### 3. 応募書類

- (1) 履歴書・業績目録 (※)
- (2) 学術論文・著書のうち、代表的なもの 10 編以内
- (3) 現在までの教育研究の概要と今後の教育研究上の抱負 (2,000 字程度)
- (4) 応募者の人物像をよく知る方 2 名のお名前と連絡先

※ 履歴書・業績目録については、所定の様式を以下の URL から入手してください。

[https://www.h.chiba-u.jp/sitemap/application\\_documents\\_japanese\\_2023.12.docx](https://www.h.chiba-u.jp/sitemap/application_documents_japanese_2023.12.docx)

### 4. 応募期限 令和 6 年 8 月 2 日 (金) 必着

### 5. 応募書類の送付先 E-mail か JREC-IN Portal のいずれかにより応募ください。

- (1) E-mail 応募 (必要に応じ、ファイルにパスワードを設定してください)

応募書類を全て PDF ファイルに変換して、1 つの zip ファイルに圧縮して添付した上で、件名に「園芸環境科学講座 (准教授) 応募」と記載し、E-mail で以下のアドレスに送付してください。1 つのメールで受信できる容量の上限は 20 MB です。それを超える場合は、複数回に分けて送付ください。

・書類送付先：千葉大学松戸地区事務課総務係 E-mail: [zaf8703@office.chiba-u.jp](mailto:zaf8703@office.chiba-u.jp)

- (2) JREC-IN Portal Web 応募

JREC-IN Portal から Web 応募をお願いします。応募書類を全て PDF ファイルに変換して、1 つの zip ファイルに圧縮して提出してください。

### 6. 履歴書・業績目録の作成要領 (所定様式 1 ページの注意事項にも従ってください)

- (1) 履歴書：学歴は高校卒業から記入し、外国における留学および研究は 6 ヶ月以上滞在の履歴のみ記入してください。
- (2) 研究業績目録
  - 1) 原著論文：以下の 2 つのカテゴリーに分けて記載してください。
    - ・査読制度のあるもの：学会誌や学術誌などでレフリー制度のあるもの
    - ・その他の学術論文：大学の学術報告 (紀要)、研究会誌、試験場報告、シンポジウムの掲載論文 (プロシーディングス) など
  - 2) 著書および訳書：単著と共著を区別し、共著の場合は分担部分を明記してください。
  - 3) 報告書
  - 4) 総説・資料・書評
  - 5) 普及・実用記事
  - 6) 学会・研究会・講演会・シンポジウム・セミナー等：最近 5 年間の発表で、要旨集などに掲載された主要なもの 10 編以内 (ただし、これまでの発表の総数を当該欄の最後に「ほか〇〇編」と記入してください)。
  - 7) 計画・設計：雑誌などに掲載されたものと、それ以外を分けて記載してください。

8) 特許

9) 資格・技術

(3) 教育業績：これまで担当した授業科目・演習・研究指導など（学部・大学院・その他）があれば、その一覧を記載してください（ポスドク時の研究指導などを含む）。

(4) 社会貢献・国際・大学運営などの業績調書

(5) 科学研究費等の外部資金調達状況：科研費、その他の外部資金の順に記載してください。

7. 勤務形態 常勤

8. 待遇 給与は年俸制とし、本学の新年俸制給与規程により決定されます。

※国立大学法人千葉大学新年俸制職員給与規程

<https://www.chiba-u.ac.jp/general/JoureiV5HTMLContents/act/print/print110001356.htm>

9. 応募に関する問い合わせ先

千葉大学大学院園芸学研究所生物生産環境学領域長 松岡延浩

電話: 047-308-8903 E-mail: [matsuoka@faculty.chiba-u.jp](mailto:matsuoka@faculty.chiba-u.jp)

10. その他

(1) 選考の過程で、来学してセミナーや面接を行っていただく場合がありますが、旅費は支給されません。

(2) 関連業績について、追加の資料提出を求める場合があります。

以上